

# 令和元年度 那須塩原市建設工事成績評定結果

## 1. 対象

那須塩原市が発注した設計金額130万円を超える建設工事かつ、令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）で契約検査課が実施する完成検査を終了した建設工事を対象とする。

表1. 建設工事完成検査件数

[単位：件]

工種別	令和元年度	平成30年度	増減
土木一式工事	66	54	12
建築一式工事	26	21	5
電気工事	34	22	12
管工事	35	24	11
舗装工事	25	23	2
水道施設工事	22	20	2
解体・その他工事	20	18	2
計	228	182	46

## 2. 評定点

令和元年度に完成検査を実施した全工事の平均評定点は73.7点であり、直近3か年の傾向は上昇傾向にある。(図1参照)

前年度と比較すると、全体で0.5ポイント上昇し、工種別では、土木一式工事は0.1ポイント減少したが、それ以外の工種は上昇する結果となった。

図1. 工事成績評定結果（工種別）



### 3. 総合評価

総合評価のランク（以下、評価という。）別に分類した場合の工事件数は、A評価は13件、B評価は80件、C評価は135件、D評価、E評価はともに0件である。（図2参照）

A評価対象工事については、平成30年度の17件（9.3%）から、令和元年度は13件（5.7%）と下降している。（図2、図3参照）平成27年から平成29年は10件以下（平均3.9%）であったので、極端に低くなったということはない。

また、B評価も同様に比較すると、平成30年度の47件（25.8%）から、80件（35.1%）と件数、割合ともに増加しており、C評価については、平成30年度の118件（64.9%）から、135件（59.2%）と前年度と割合はほぼ同じとなっている。指名に影響を及ぼすおそれのあるE評価、改善を要するD評価はともに0件と、2年連続で同様の結果となった。

図2. 令和元年度工事成績評定結果（工種別総合評価）

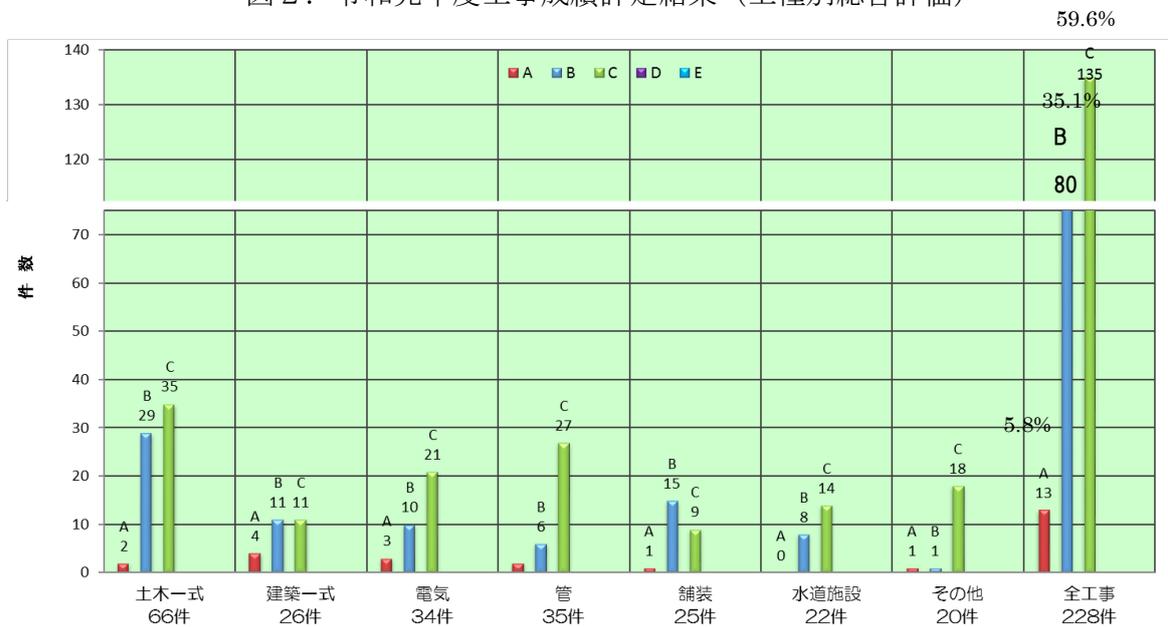


図3. 平成30年度工事成績評定結果（工種別総合評価）

